



## 海外事例提供 : バーナーデット・ライチェルさん (Bernadette Raichel) と「アフィナ昼間保育幼稚園」(Awhina Day Nursery and Kindergarten)

12年間ホークスベイのシュタイナー幼稚園勤務を経た後、1995年に「アフィナ昼間保育幼稚園」を設立しました。新しい時代の要請に応答すべく、1日からの預かり保育も行う、0歳から小学部へ移行するまでの子どもたちを受け入れている保育幼稚園です。乳児が静かに眠る部屋、乳幼児の遊ぶ空間、幼児の繰り広げるダイナミックな遊びの空間、食堂、庭、などが、家庭のように自然に共存してあります。アフィナのモットーは「家庭」であること。できるだけ家庭の温かさを体験できるように配慮しているのです。呼吸を大切にしながら収縮と拡散のリズム、模倣を生きる乳幼児にふさわしい保育、ファンタジーを培う遊びの促進等を保育実践の柱とし、保健師の療育相談等もあります。治療教育学校で16年働いてきた夫との共同で、ハンディキャップを持つ子どもたちとの統合教育も実践しています。また、食事や睡眠の静かな時間を除き保護者の見学を歓迎し、保護者との連携を大切にしています。決して大きな規模の園ではありませんが、複数の保育士によるホリスティックな共同による教育を展開し、セミナーやワークショップも運営して世界中から実習生を受け入れて人材を育成しています。  
(<http://awhinachildren.co.nz/>)

### パネリスト:

**普光院 亜紀さん** 「保育園を考える親の会」代表。フリーランスライター。出版社勤務当時は二人の子を保育園などに預けて仕事を続ける。著者に「共働き子育て入門」「変わる保育園 量から質の時代へ」など。

**前田 公美さん** NPO法人はらっぱ代表。西宮市で30年来、認可外保育施設「はらっぱ保育所」を運営。「つながり」を大切に保育を続けている。(http://hccweb1.bai.ne.jp/npo-harappa/hoikusyo.htm)

他2名を予定

## 小規模保育シンポジウム 参加申込書

ご記入いただいた個人情報、こどもコミュニティケアからの連絡以外には使用せず、終了後に破棄します。

送り先: こどもコミュニティケア

FAX : 078-793-5477 または Mail : children@k5.dion.ne.jp

各セッション 定員 100名 締切: 2月10日 空きがあれば当日も受け付けます。

ふりがな			ご所属	
代表者の お名前			(団体名など)	
ご住所	〒			
電話番号			FAX 番号	
E-mail	字数制限: 無 ・ 有 ( 字程度)			
参加希望 (○をつけてください) 複数人でご参加の際は、人数もお書きください	兵庫自治学会 会員 (無料) _____名 (学会員のお名前)		交流会 (オーガニックの米と野菜の健康軽食付き: カップ・箸・お皿をぜひお持ちください)  (会員・一般とも) ¥800 _____名	
	一般参加 午前 (講演) ¥1,500 _____名	一般参加 午後 (パネルディスカッション) ¥1,500 _____名		

ランチタイムに、あなたの保育や子ども支援の取り組みや調査研究の結果を紹介しませんか? 写真やポスターなどを展示し、参加者は興味のあるところを巡り歩くメッセ形式です。チラシもおいていただけます。

(お帰りの際に、お持ちいただいたものは、全て責任もって撤収してください) **出展申込 1月31日 締切**  
定数は10事例ですが、小規模保育に関するテーマを優先させていただきます。他のテーマは先着順です。

出展予定のテーマ (仮題で結構です) と概要	例) 認可外保育施設「ちっちゃな保育所」(定員12人) の紹介
------------------------	---------------------------------